

2022 年度（2022 年 10 月入学）

京都薬科大学大学院薬学研究科  
薬科学専攻

学生募集要項（秋季入学）

博士後期課程（3 年制）

一般入試・社会人入試



京都薬科大学

〒607-8414 京都市山科区御陵中内町 5

入試課 TEL (075) 595-4678

FAX (075) 583-2232

# 目 次

## アドミッション・ポリシー

### 【薬科学専攻博士後期課程（3年制）】

#### I 一般入試・社会人入試

1 募集人員	1
2 入試日程	1
3 募集分野等	1
4 出願資格	1～2
5 出願手続等	2～3
6 入学者選考方法等	3～4
7 合格発表	4
8 入学手続	4～5
9 学費等	5
10 奨学金制度	5
11 R・A制度	5
12 転入学について	5

II 大学院薬学研究科薬科学専攻博士後期課程各分野等の研究内容一覧	6
-----------------------------------	---

## アドミッション・ポリシー

本専攻は、4 年制学部を基礎とする 2 年制博士前期課程と 3 年制博士後期課程から成り、創薬科学あるいは生命科学などの基盤的学術分野における高度な研究能力を有する薬科学研究者の養成を目的としています。また、医薬品開発全般を統括できる人材の育成も支援します。このため、薬科学関連の学術分野への研究志向をもち、知的好奇心に満ち柔軟な思考を有する創造力あふれる学生を求めます。

本専攻は、薬科学専攻の特性と社会的要請を考慮し、前期課程は他大学・他学部の卒業生あるいは社会人や留学生を主な募集対象とし、後期課程は薬学系又は理科系博士前期課程・修士課程修了生及び社会人や留学生も対象として国内外に人材を募ります。



## 薬科学専攻博士後期課程（3年制）（秋季入学）

### I 一般入試・社会人入試

1 募集人員（一般入試・社会人入試） 2名（夏季募集・冬季募集あわせて）

### 2 入試日程

出願期間	試験日	合格発表
2022年 7月 1日（金） ～ 2022年 7月15日（金）〔必着〕	2022年 8月22日（月）	2022年 8月26日（金） 午後（予定）

### 3 募集分野等

(1) 募集分野等

科 学 系	分 野
創薬科学系	薬化学分野 薬品化学分野 生薬学分野
分析薬科学系	薬品物理化学分野
附属施設	放射性同位元素研究センター

(2) 協力科学系および分野

科 学 系	分 野
創薬科学系	薬品製造学分野
分析薬科学系	薬品分析学分野 代謝分析学分野
生命薬科学系	細胞生物学分野 生化学分野 病態生理学分野
病態薬科学系	薬理学分野
医療薬科学系	薬剤学分野
統合薬科学系	

※協力分野においても研究指導を受けることができる。

### 4 出願資格

- (1) 薬学系（薬学、臨床薬学又は薬科学）又は理科系の修士の学位を有する者（2022年9月末日までに当該学位取得見込者を含む）
- (2) 外国において前号と同等の修士の学位に相当する学位を有する者（2022年9月末日までに当該学位取得見込者を含む）
- (3) 大学卒業後、出願時に社会人として大学、官公庁、企業又は病院等において2年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、本学大学院における入学資格審査において、第1号と同等の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (4) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、第1号と同等の修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

〔注 1〕 出願希望者（他大学院出身者、社会人及び外国人留学生を含む）は、出願前に入学後研究指導を受けたい教員に相談すること。

〔注 2〕 出願資格の（3）又は（4）の資格で出願を希望する者は、出願資格の認定審査を行うため、次の書類を入試課に提出すること。認定審査の結果については本人に通知する。

【提出書類】

- ①出願資格認定申請書（所定の用紙）
- ②研究経験及びその概要（2,000 字以内）
- ③出身大学の卒業証明書及び成績証明書
- ④その他入試課が指示する書類

【認定審査日程】

出願資格の認定申請期限	認定結果の通知期限
2022年 6月 1日(水)まで	2022年 6月24日(金)まで

〔注 3〕 現在、社会人として企業や病院等に在職中の者で、入学後もその勤務を継続する者は、所属長の修学承諾書を出願時に提出すること。

## 5 出願手続等

(1) 出願期間

**2022 年 7 月 1 日（金）～ 2022 年 7 月 15 日（金）〔必着〕**

【持参の場合】 受付時間は平日午前 9 時から午後 4 時までとする。

(2) 提出先

〒607-8414

京都市山科区御陵中内町 5

京都薬科大学 入試課

TEL：075-595-4678

【郵送の場合】 必ず書留郵便とし、封筒の表に「薬科学専攻博士後期課程秋季入学願書」と朱書すること。

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類等受理後の出願書類等の記載内容についての変更は認めない。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しない。
- ③ 出願書類等に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合には、入学後においても入学を取り消すことがある。
- ④ いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しない。
- ⑤ 疾病又は身体等の障害により、受験時又は入学後に特別な配慮を希望する場合は、出願までに入試課へ相談すること。

#### (4) 出願書類

入学願書 志願者名票 受験票	本学所定用紙に、必要事項を記入したもの。
成績証明書	他大学院出身者のみ提出。当該大学院において記載厳封したもの。 P 1 の「4 出願資格」の (3) 又は (4) に該当する出願者は出願時に提出する必要はない。
修了（見込）証明書	他大学院出身者のみ提出。当該大学院において記載厳封したもの。
写真	ﾀｲﾍﾞﾙ 5 ㎝×ｺﾍﾞﾙ 4 ㎝、上半身無帽・正面・無背景で出願前 3 ヲ月以内に撮影したもの 3 枚を入学願書、志願者名票、受験票に貼付けのこと。
修士論文	修士論文(写)1 部及び修士論文の要旨 (2,000 字以内) 1 部 (英文可) 卒業・修了見込者は卒業研究の概要 (2,000 字以内) 1 部 (英文可) P 1 の「4 出願資格」の (3) 又は (4) に該当する出願者は出願時に提出する必要はない。
研究業績録	過去の論文、プロシーディングス、学会発表にかかるもの 1 部 (A4 用紙にまとめたもの。別刷があれば 1 部添付すること)
入学検定料	入学検定料 25,000 円 本学指定の払込用紙を使用し、郵便局に払い込み「振替払込受付証明書」を提出すること。(収納印があるもの) 一旦納入された入学検定料はいかなる理由があっても返還しない 学術交流協定大学卒業（見込）者の入学検定料については免除する。
修学承諾書	企業や病院等に在職中の者で、入学後もその勤務を継続する場合は、所属長の修学承諾書を提出すること。
宛名ラベル	合格通知、入学手続書類を受け取る郵便番号、住所、氏名を明記すること。 3 連とも記入のこと。
住民票	外国人留学生のみ提出。 在留資格及び在留期間が記載されたもの。 学術交流協定大学の卒業（見込）者は大学長等の正式な推薦状で代用可能 (任意)。 その場合は、入学手続時に住民票の提出を求める。

※改姓等の理由により、各証明書等記載の氏名と表記が異なる場合は、証明できる書類を添付すること。

#### (5) 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載されている個人情報は、大学院入試事務・統計及び学籍情報管理のために使用する。

## 6 入学者選考方法等

### (1) 選考方法

薬科学専攻に必要な研究能力についての面接により行うものとし、面接における試問は、修士論文

又はそれに相当する研究業績のプレゼンテーションを中心に行う。

本学との学術交流協定に基づく留学生及び日本政府奨学金留学生については、面接・試問を行わず、書類選考のみとする。

(2) 面接・試験日程

日 時	選 考
2022 年 8 月 22 日 (月) 13 時 30 分 (予定)	面接 (プレゼンテーション)

- ① 出願後、期日 (入試課より別途連絡) までにプレゼンテーションで用いる電子データを入試課へ提出すること。(Microsoft PowerPoint で作成すること。なお、プレゼンテーションには Windows のパソコンを使用)
- ② 本学大学院博士前期課程修了者 (修了見込者を含む) 及び本学大学院修士課程修了者以外の者に対し、学長が必要と認めたときは外国語 (英語) の試験を課すことがある。

(3) 試験場

京都薬科大学

JR 東海道本線・京都市営地下鉄東西線 各「山科」駅、京阪京津線「京阪山科」駅から徒歩約 8 分。

(4) 試験当日の注意事項

- ① 面接、試問の時刻に遅れないようにすること。
- ② 台風、降雪、地震、洪水等のやむを得ない事態、その他事故で交通機関が大幅に乱れたときは、入学試験日を変更することがある。変更日は、原則としてその翌日とする。  
なお、台風の場合は、その接近により、試験当日午前 8 時現在で京都府南部全域 (もしくは京都・亀岡地区) に「暴風警報」が発令されている場合にこの措置をとる。  
最終決定は、本学のホームページ等で通知するので、注意すること。

## 7 合格発表

**2022 年 8 月 26 日 (金) 午後 (予定)**

合格者には「合格通知書」等を送付する。

## 8 入学手続

入学試験に合格し入学を希望する者は、期限内に入学手続時納付金を納付し、入学手続書類等を提出すること。期限までに納付並びに提出されないときは、入学資格を失うことになるので注意すること。

入学手続時納付金	金 額	納付・提出期限
入 学 金*	100,000 円	<b>2022 年 9 月 9 日 (金)</b>
授業料 (前期分)	350,000 円	<b>2022 年 9 月 9 日 (金)</b>
入学手続書類等	—	<b>2022 年 9 月 9 日 (金)</b>

<上記の入学金・授業料には、消費税は課税されない>

※本学大学院博士前期課程の修了見込者が引き続き本学大学院博士後期課程へ進学する場合、入学金を免除する。

※学術交流協定大学の卒業（見込）者の入学金は免除する。

（注）いったん納付した入学金及び入学手続書類等は、入学を辞退又は入学ができない場合にも返還しない。

## 9 学費等

（単位：円）

学 年	区 分	前 期	後 期	計（年額）
1	入 学 金	100,000 <sup>※1</sup>	—	100,000
	授 業 料	350,000 <sup>※1</sup>	350,000	700,000
2	授 業 料	350,000	350,000	700,000
3	授 業 料	350,000	350,000	700,000
	論文審査料	—	50,000 <sup>※2</sup>	50,000

（注）※1：入学手続時に納付      ※2：論文審査時に納付

なお、修了までに経済情勢等に変動がある場合には、授業料等を変更することがある。

### 【私費外国人留学生授業料減免制度】

京都薬科大学私費外国人留学生授業料減免取扱要綱に基づき、授業料の減免（授業料の半額）を希望する者は、合格通知の受領日から入学手続期限までに、所定の授業料減免申請書を国際交流推進室に提出すること。詳細については、合格通知書送付時の書類で通知する。

## 10 奨学金制度

本学大学院では、選考により日本学生支援機構奨学金又は本学奨学金（貸与型：年額 700,000 円以内、給付型：入試成績優秀者に対し、入学年度の半期授業料相当分）を受けることができる。

### 【外国人留学生奨学金（国費外国人留学生を除く）】

学力及び人物ともに優れ、かつ、経済的な理由により修学困難で勉学意欲の強い外国人留学生について、京都薬科大学外国人留学生奨学金規程に基づき国際交流推進室に申請し、審査を経て決定した場合には、月額 3 万円の奨学金の給付を受けることができる。

（詳細は事務局国際交流推進室まで）

## 11 R・A制度

本学大学院では、リサーチ・アシスタント（R・A）に委嘱され、手当が支給される。

R・Aは年額約 1,200,000 円である。（詳細は事務局庶務課まで）

## 12 転入学について

本学大学院学則第 22 条の 2 及び第 22 条の 3 の規定に基づき、欠員のある場合に限り、本学大学院薬学研究科薬科学専攻博士後期課程への転入学を受け入れることがある。転入学を希望する場合は、予め本学入試課まで連絡すること。

## Ⅱ 大学院薬学研究科薬科学専攻博士後期課程各分野等の研究内容一覧

科 学 系	分 野	指 導 教 員*	主 な 研 究 内 容*
創薬科学系	薬 化 学	教 授 古 田 巧 准教授 小 林 祐輔	○新規触媒的分子変換法の開発と生物活性物質創製への展開 ○新反応開発に資する分子性触媒、ならびに新規反応剤の創製 ○生物活性天然有機化合物の全合成
	薬 品 化 学	教 授 大 石 真也 准教授 小 林 数也	○ペプチド性天然物及びペプチドミメティクスの合成と応用 ○化学合成タンパク質を利用した医薬品探索技術の開発と応用 ○構造解析に基づく機能性分子の分子設計と創薬化学研究
	生 薬 学	准教授 中 村 誠宏	○生薬学を基盤とした薬用植物由来生体機能性化合物の開発 ○植物酵素を利用した機能性分子の開発 ○薬用食品を素材とした難治性疾患治療・予防薬の開発
分析薬科学系	薬品物理化学	教 授 斎 藤 博幸 准教授 長 尾 耕治郎	○タンパク質の凝集・線維化による疾患発症の分子機構 ○膜脂質の構造と分布の制御を介した細胞機能の調節機構 ○生体分子システムにおける脂質-タンパク質相互作用の解析
附 属 施 設	放射性同位元素 研究センター	准教授 河 嶋 秀和	○生体機能の解明を目指した分子イメージングプローブの創製 ○放射性トレーサーを用いた各種疾患モデルの病態解析 ○がん診断と治療の融合：ラジオセラノスティクス研究

\* 各分野の指導教員及び研究内容は、2022 年 5 月 1 日現在のものである。

〔在学期間：2022 年 10 月 ～ 2025 年 9 月〕

2022 年 5 月 京都薬科大学大学院薬学研究科